

9.11 豪雨 被災者支援情報

災害義援金の配分について

☎ 社会福祉課地域福祉係 ☎ 23-6012
 ☎ 各総合支所市民福祉課地域福祉担当
 松山 ☎ 55-5020 三本木 ☎ 52-2114
 鹿島台 ☎ 56-9029 岩出山 ☎ 72-1214
 鳴子 ☎ 82-3131 田尻 ☎ 38-1155

12月3日に開催された大崎市災害義援金配分委員会において、次の通り配分の方法が決まりました。

義援金を寄せていただいた多くの皆さまのご厚意に、心から感謝と御礼を申し上げます。

□ 対象 (平成27年11月30日現在)

- ① 9.11 豪雨災害により重症を負った人 (1件)
- ② 家屋が半壊と判定された世帯 (366件)
- ③ 家屋が大規模半壊と判定された世帯 (33件)

□ 配分内容 (市：40,000円、県：145,000円)

- ① 重症を負った人… 185,000円
- ② 半壊…………… 185,000円

③ 大規模半壊…………… 185,000円

□ 申請方法

該当する世帯主に対し、郵送でお知らせしています。

災害見舞金の支給について

☎ 防災安全課危機防災担当 ☎ 23-5144

り災判定「半壊」の世帯を対象に、災害見舞金支給の申請書を郵送し、12月1日現在、313世帯より申請があり、支給が完了しております。

申請が済んでない世帯は、早めに手続きを行うようお願いします。

□ 支給金額：

- ① 居宅が半壊したとき…………… 30,000円
- ② 居宅が床上浸水したとき… 30,000円

※被災者生活再建支援制度による支援、または、災害救助法による住宅の応急修理制度による支援を受けられた世帯、もしくは、被災時、住民登録を行っていない(市民ではない)世帯は、本制度の対象外となります。

全国からのあたたかいご支援に感謝

昨年11月末までに、姉妹都市や友好都市、県内外の市町村、企業や個人、小・中・高校の児童・生徒の皆さんなどから、152件、16,388,574円におよぶ義援金を市に寄せていただきました。皆さまのあたたかいご支援に感謝し、1日も早い災害復旧・復興に向けて取り組んでいきます。

兵庫県丹波市前山地区の皆さんと手代千賀さん

一昨年8月に発生した豪雨により、大きな被害を受けた兵庫県丹波市前山地区。このとき、古川地域在住で災害・防災支援団体に所属する手代千賀さんが、約半年間にわたり同地区に入り、災害復旧に尽力されました。このことがご縁となり、本市で発生した豪雨災害を知った前山地区自治振興会の皆さんから、義援金を寄せていただきました。

また、泥まみれになって地区の復旧を支えてくれた手代さんへの恩返し

にと、手代さん自身にも義援金が届けられましたが、地域の復旧に有効に活用してほしいと、児童たちが自発的に被災世帯へ応援メッセージを手渡す活動を行った、高倉小学校に全額を贈呈されました。



12月17日に高倉小学校で義援金授与式が行われました(左:児童代表の6年阿部由奈さん、中央:手代千賀さん、右:矢野ひさえ校長先生)

石川県金沢市立高岡中学校の皆さん

昨年5月に教育旅行で本市を訪れた高岡中学校3年生の皆さん。市内での民泊や鳴子温泉地域での湯治体験を行いました。

お世話になった大崎市が大きな被害を受けたと報道で知り、本市を訪れた生徒の皆さんが中心となって、地域の皆さんにも支援を呼びかけ、義援金を寄せていただきました。



入村式で民泊家庭の皆さんと対面する、高岡中学校の皆さん

女子プロゴルファー表純子さん

9月27日に開催された「ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント」で優勝した、プロゴルファー表純子さんが、優勝の副賞として手にした最新のハイブリット自動車を、豪雨被害からの復旧・復興に役立ててほしいと、大崎市へ寄贈されました。表純子プロは、女子プロゴルフツアーの連続出場記録を現在更新中で、不屈の精神も一緒に届けてくれました。



12月10日に表プロにお出でいただき贈呈式を行いました

● Globally Important Agricultural Heritage Systems ⇒ GIAHS (ジアス = 世界農業遺産) ●

大崎地域を世界農業遺産へ

vol.7 豊饒の大地「大崎耕土」の農業システム

大崎地域は、東北地方の寒冷な気候、江合川・鳴瀬川流域に広がる湿地地域でありながら、中世からの新田開発と堰や潜穴・隧道による用排水に加え、遊水地を活用した、巧みな水管理と土づくりを行う水田農業により、日本でも有数の穀倉地帯となりました。

世界農業遺産 (GIAHS)への申請に向け、豊かな湿地性の生態系や発酵食などの農文化を継承する豊饒の大地「大崎耕土」の水田農業の営みを柱に検討を行っています。

○ 巧みな水管理による大崎耕土の継承

- ▶ 新田開発を支えた取水堰、隧道、潜穴、ため池
- ▶ 洪水を受け止める遊水地の整備

○ 水田が発揮する多面的機能

- ▶ 多くの生きものたちの命を育み続ける水田地帯
- ▶ 大崎耕土が支える 10 万羽のガン類

○ 寒冷・湿地性の厳しい条件を克服する農業

- ▶ 品種改良の努力とササニシキ、ひとめぼれの誕生
- ▶ 居久根や、農村の相互扶助の結びつき「契約講」

○ 継承される農文化

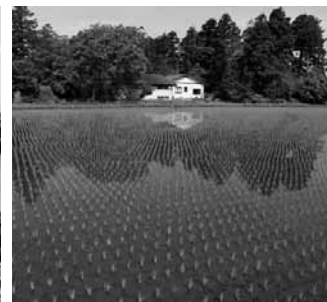
- ▶ 酒、味噌、醤油などの発酵食やもち料理などの食文化
- ▶ 農業や水に関する神事や年中行事

○ 美しい農村景観

- ▶ 農の営みが織りなす優れた景観・日本の原風景



▲堰



▲水田に浮かぶ森「居久根」



▲発酵文化



▲美しい景観

主な放射能測定結果

空間放射線量の測定結果

(単位: マイクロシーベルト/h)

☎ 防災安全課放射能対策室 ☎ 23-5144

測定日	測定場所	地表面から1m	地表面から0.5m
12月14日	市役所第2駐車場	0.05	0.05
	松山総合支所	0.04	0.04
	三本木総合支所	0.06	0.06
	鹿島台総合支所	0.06	0.06
	岩出山総合支所	0.06	0.06
	鳴子総合支所	0.05	0.05
	田尻総合支所	0.05	0.06

平成27年大崎市表彰式 顕彰状贈呈者の紹介

高齢者叙勲 瑞宝双光章 中澤 國夫 (田尻)

※ 広報おおさき 12月号に掲載できなかった受章者を改めてご紹介します。(敬称略)

☎ 秘書広報課秘書・調整担当 ☎ 23-5023

2015 みやぎふるさとCM 大賞で、大崎市の出品作が「金賞」を受賞! 年間50回、CMが無料放送されます!!



11月26日、仙台市内で行われた2015みやぎふるさとCM大賞公開審査会で、本市から出品した「大崎市からの贈り物『ささ結』」が、全体の2席に当たる金賞を受賞し、年間50回のCM無料放送権を獲得しました。審査会の模様は、1月3日(日)、KHB東日本放送で放映される予定です。